

2014年1月15日
株式会社日立製作所

Wenco International Mining Systems Ltd.

日立とウェンコ社がクラウドを活用した鉱山運行管理システムで、 ダンプトラックやショベルの運行管理を 効率化、高度化するための実証プロジェクトを開始

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)と、日立建機株式会社(執行役社長:辻本 雄一/以下、日立建機)の子会社で鉱山運行管理システムの開発・製造・販売・保守を手がけるカナダの Wenco International Mining Systems Ltd.(President & CEO:Phil Walshe(フィル・ウォルシュ)/以下、ウェンコ社)、は、このたび、日立の高信頼なクラウド技術を新たに導入した、ウェンコ社の鉱山運行管理システム「Fleet Management System(フリートマネジメントシステム/以下、FMS)」を、カナダの大手資源会社である Teck Resources Limited(以下、テック社)の鉱山開発現場に適用し、ダンプトラックやショベルなどの鉱山機械の運行管理の効率化および高度化を実現するための概念実証(Proof of Concept/以下、PoC)プロジェクトを開始します。具体的には、テック社が手がける、数 km 四方にもおよぶ広大な鉱山の現場の 1 つに、今回開発したクラウドサービス型の FMS を適用し、1 月 20 日から約 40 日間、本 PoC プロジェクトを共同で推進します。

今回の PoC プロジェクトでは、日立が北米に持つデータセンターにウェンコ社の FMS のシステム基盤を構築し、クラウドサービス(SaaS:Software as a Service)の形態でインターネットを介して、カナダ・ブリティッシュコロンビア州にあるテック社の施設に FMS を提供し、システムの性能を検証します。FMS は、鉱山の現場のダンプトラックやショベルなどの鉱山機械に搭載し、車載コンピューター上にオペレーターへの運行指示を表示することで、ダンプトラックやショベルの効率的な運用を実現します。通常、FMS は、鉱山の現場ごとに構築、運用されていますが、今回の PoC プロジェクトにおいて、クラウドサービス型の FMS により、遠隔地の一施設から複数の鉱山を管理し、運行指示を出すことが可能であることを実証します。これにより、FMS の導入・運用コストの低減が見込めることから、従来は導入が難しかった小規模な鉱山などの現場への導入拡大が期待できます。

日立とウェンコ社は、テック社とともに、今回の PoC プロジェクトの成功と今後の本格的な適用に向けて、運用や技術面の課題などを検証していきます。日立は、マイニング関連分野を社会イノベーション事業における注力分野の一つと位置づけており、今後さらなるグローバル展開を加速していきます。また、スマート情報分野における製品・サービス群を Intelligent Operations(インテリジェント オペレーションズ)として体系化しており、今回の検証結果を分析・活用し、マイニング業界に向けた新たなソリューション「Intelligent Operations for Mining」の開発を推進していきます。

なお、今回の合意についてのコメントは以下のとおりです。

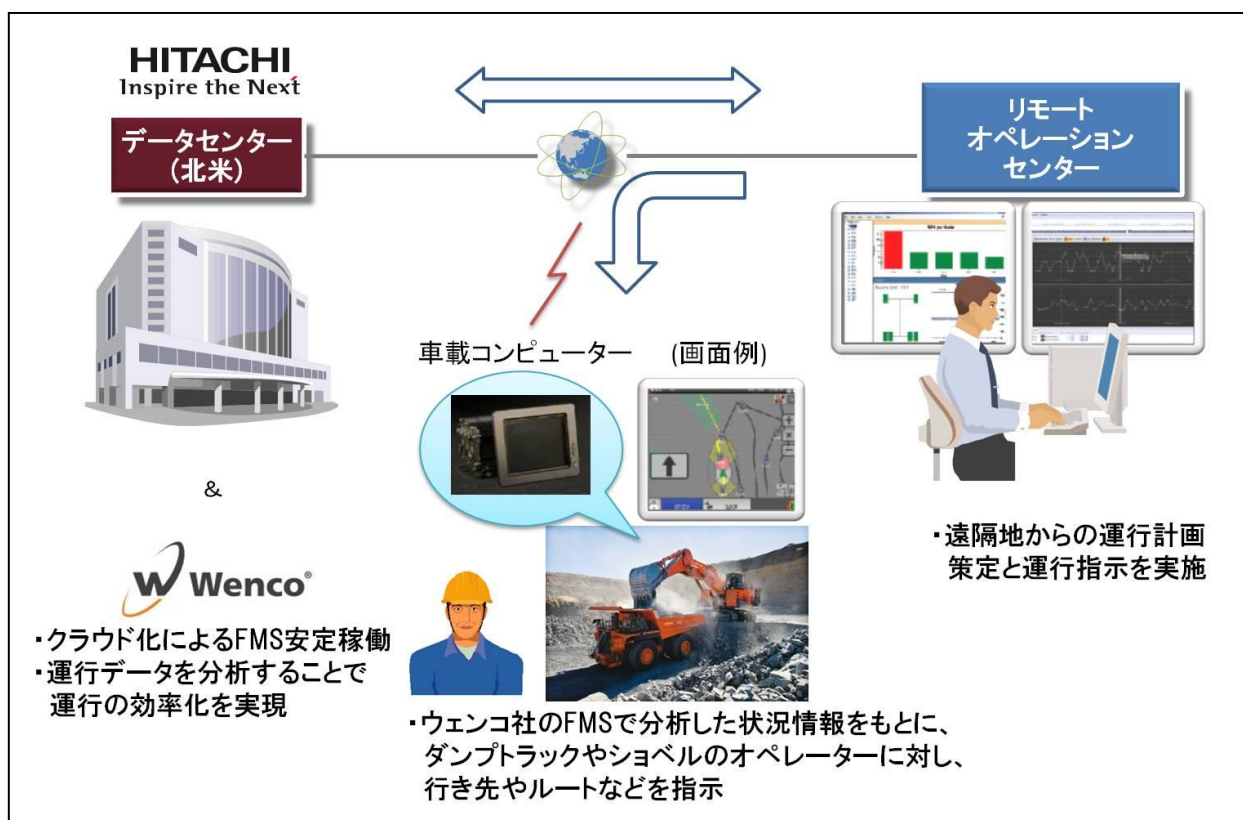
日立製作所 執行役常務 情報・通信システム社 サービス部門 CEO:塩塚 啓一

「今回、日立およびウェンコ社が、テック社とともに開始する本 PoC プロジェクトは、資源開発の分野における新たな歴史の 1 ページとなる出来事であると考えています。本 PoC プロジェクトを通じて、設備効率の向上による資源開発の効率化を最先端の IT で実現できるよう、日立グループの総力をあげて、取り組んでいきます。」

ウェンコ社 President & CEO:Phil Walshe

「ウェンコ社は、FMS とクラウドを組み合わせることで、われわれの業界パートナーを支援できることを、大変に嬉しく思っております。FMS のハードウェアやソフトウェアの理解を容易にし、アクセス性を高め、資本コストを削減することで、お客様のシステムの利用期間を延ばし、導入効果を増大させます。」

■ 今回の PoC プロジェクトの概要図



■ Intelligent Operations(スマート情報)に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/smart-it/nr401m/>

■ 日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

■商標に関する注記

・記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 スマート情報システム統括本部 スマートビジネス本部
O&M クラウドサービス事業推進センター [担当:藤城、吉田]
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館
お問い合わせフォーム:<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/smart/general/form.jsp>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
